せせらぎ通信

令和７年６月２６日 発行
【第　１３９　号】
国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所
子吉川出張所

重要水防箇所合同巡視　～5月26日～







『重要水防箇所』とは？

洪水時に危険が予想され、重点的に巡視・点検が必要な箇所のことです。指定箇所は、毎年見直しが行われています。

水防団は洪水の際に、堤防が崩れたり川の水が堤防を越えたりしないように、土のうを積むなどの「水防活動」を行い、地域住民の生命と財産を守っています。また、水防団が迅速かつ適切な水防活動を行うためには、『重要水防箇所』を熟知しておく必要があります。合同巡視では、秋田県、由利本荘市、消防及び水防団などの関係機関とともに重要水防箇所の巡視を行い、本格的な出水期を前に、水防体制を確認しました。

由利本荘市水防訓練　～6月1日～





▲開会式の様子

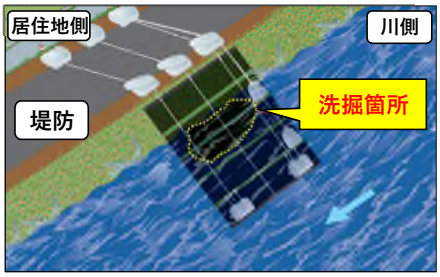


▲ロープワーク実践訓練の様子

ロープワークは水防工法の基本です。結び方には、「もやい結び」や「のの字結び」など、各水防工法で使われる様々な結び方があります。

由利本荘市岩谷町の芋川河川敷（岩谷橋付近）にて、由利本荘市主催の水防訓練が行われました。出水期に備え、各水防機関の士気の高揚と水防技術の向上習熟および水防態勢の強化を図ることを目的としています。また、水防に対する地域の皆様等からのご理解とご協力を求めることも目的の一つです。当日は、由利本荘市消防団大内分団の６５名が参加し、シート張り工等の水防工法の実践訓練を受けました。

～シート張り工とは？～



激しい川の流れや波浪等により、堤防の川側斜面の土が削り取られた状態を洗掘（せんくつ）といいます。洗掘が進むと、堤防が決壊する恐れがあります。シート張り工は、防水シートで洗掘箇所を覆うことで洗掘の進行を抑える効果や、堤防への河川水の浸透を防止する効果があり、堤防が決壊するのを防ぎます。

◆インターネットで「雨量データ」や「水位データ」等を提供しています。
◇パソコンから→https://www.river.go.jp/
◇スマホなど→『川の防災情報』で検索

◎ご意見・問い合わせ先 ⇒ 子吉川出張所『せせらぎ通信』担当
住所：由利本荘市石脇字田尻２９　　電話：０１８４－２２－６３６０
ホームページ：https://www.thr.mlit.go.jp/akita/branch_office/koyoshi/
または、「子吉川出張所」で検索